

「JAPAN VALUE」を世界に発信！

「Tokyo Midtown Award 2015」開催決定

受賞後の活躍を様々な角度からサポートする、次世代を担う才能を発掘・応援するアートとデザインのコンペティション

決定！ 2015年4月開催のミラノサローネに「Tokyo Midtown Award」ブース出展

東京ミッドタウン(事業者代表 三井不動産株式会社)は、次世代を担うアーティストやデザイナーの発掘・応援を目的とした「Tokyo Midtown Award 2015」を、<アートコンペ>と<デザインコンペ>の2部門で開催いたします。

開業以来、東京ミッドタウンは『“JAPAN VALUE(新しい日本の価値・感性・才能)”を創造・結集し、世界に発信し続ける街』をコンセプトに街づくりを進めてきました。「Tokyo Midtown Award」は、その一環として2008年より毎年開催しているアートとデザインのコンペティションで、今回で8回目の開催を迎えます。前回まで延べ応募者数約1万組の中から、アートコンペでは33組、デザインコンペでは61組の受賞者が生まれ、最近では2013年年末に発売した「歌舞伎フェイスパック」が2014年度グッドデザイン賞を受賞するなど、活躍の場を広げています。

アートコンペ テーマ：自由に決めてください 募集期間 5月1日(金)～5月21日(木)

アートコンペはテーマを設けずに、「東京ミッドタウン」という都心の複合施設に展示するサイトスペシフィックなアートの募集をいたします。グランプリ受賞者を University of Hawai'i のアートプログラムに招聘します。

また各受賞者には、東京ミッドタウンが春のイベントの中で開催し、かつ「六本木アートナイト」でのエリアプログラムにもなる「ストリートミュージアム」(2016年初春予定)での作品展示の機会があるなど、若いアーティストが作品発表する場を豊富に提供してまいります。

デザインコンペ テーマ：「おもてなし」 募集期間 6月26日(金)～7月27日(月)

デザインコンペは、若手デザイナーのアイデアが日本の技術、伝統素材と出会い、日本のものづくりに革新をもたらすコンペとして進化いたします。今年度は、「おもてなし」をテーマとし、日本の伝統ともいえる美しい心づかいが感じられる作品を募集いたします。今回初めて、グランプリ受賞者を世界の優れたデザインが一堂に会する「ミラノサローネ」開催中にイタリア・ミラノへ招待し、最先端のデザインをご覧いただく機会を設けます。

デザインコンペは新たなステージに。Tokyo Midtown Awardがミラノサローネに出展決定！

デザインコンペは、受賞後に作品の商品化をサポートすることも特長のひとつで、「富士山グラス」(2008年度審査員特別賞・鈴木啓太)や、「歌舞伎フェイスパック」(2008年度学生の部準グランプリ・小島 梢)など、多くの方の手に取られる商品化作品の数も増えてまいりました。この度、こうした『“JAPAN VALUE”を発信する』デザインコンペの過去の受賞作品をまとめ、2015年4月にイタリア・ミラノで開催される「ミラノサローネ国際家具見本市」に「Tokyo Midtown Award」のブース出展を行うことが決定いたしました。

アートコンペでは東京ミッドタウンの施設や開催イベントを活かし、受賞者の作品発表の場をより多く提供していきます。ぜひ、今年も「Tokyo Midtown Award 2015」にご期待ください。

※「Tokyo Midtown Award 2015」各コンペの受賞作品発表・授賞式は、2015年10月16日(金)に行う予定です。



「Tokyo Midtown Award」シンボルマークについて

東京ミッドタウンを舞台に多くの才能が羽ばたいていくことを期待し、様々な才能が出会い・交差する、ハートに囲まれた才能の交差点を表現しています。

■掲載時の一般の方のお問い合わせ先■ 東京ミッドタウン・コールセンター TEL : 03-3475-3100

■東京ミッドタウンホームページ■ www.tokyo-midtown.com

■Tokyo Midtown Award 2015 ホームページ■ <http://www.tokyo-midtown.com/jp/award/>

Tokyo Midtown Award 2015 開催概要

部門	アートコンペ	デザインコンペ
応募期間	2015年5月1日(金)～5月21日(木)必着	2015年6月26日(金)～7月27日(月)必着
テーマ	自由に決めてください テーマは設けずに、東京ミッドタウンという場所を活かしたサイトスペシフィックな作品を募集します。都市のまん中を多くの人々が行き交う場所で発信したいメッセージを、アートで自由に表現してください。 (展示サイズ①: 約H250×W200×D200cm) (展示サイズ②: 約H318×W400×D70cm)	「おもてなし」 人をあたたかく迎えるおもてなしの心。それは日本が持ち続けている美しい伝統ともいえます。日本ならではの技術や伝統を活かし、かつ日本の心づかいが感じられる作品を募集します。
提出物	作品案: ジャンルは問いません。但し未発表作品案に限ります。	
応募資格	1. 個人またはグループ (1作品案までとします) 2. 国籍は問いません 但し、審査・設営・撤去にあたり、事務局の指定する日時に東京ミッドタウンに来館できること 3. 応募書類提出時点で39歳以下の方 ※グループの場合、メンバー全員が条件を満たすこと	1. 個人またはグループ (何作品案でも応募できます) 2. 国籍は問いません 但し、展示準備期間(2015年8月下旬～10月中旬)に日本に在住または滞在していること 3. 応募書類提出時点で39歳以下の方 ※グループの場合、メンバー全員が条件を満たすこと
応募方法	応募用紙に記入のうえ、事務局あてに送付いただきます。 ※応募用紙・募集内容詳細は、2015年3月20日(金)に、東京ミッドタウンオフィシャルサイト(http://www.tokyo-midtown.com/jp/award/)からダウンロード可能になる予定です	
審査方法	1次審査(6月15日(月)) 提出書類による審査 通過者のみ書面にて通知 2次審査(7月13日(月)) 模型およびプレゼンテーション審査後、入選作品(6点)決定 ※報道関係者、一般向けに公開審査をいたします 最終審査(9月28日(月)) 入選者完成作品審査: 各賞を決定	書類審査(8月10日(月)) 提出書類による審査で入賞予定者を決定 意匠権調査(8月中旬) 意匠権調査後、入賞者にのみメールにて通知
	※授賞式は2015年10月16日(金)に開催予定	
審査員	■児島やよい (フリーランス・キュレーター/ライター) ■清水敏男 (東京ミッドタウン・アートワークディレクター/ 学習院女子大学教授) ■土屋公雄 (彫刻家/愛知県立芸術大学教授/ 武蔵野美術大学客員教授) ■中山ダイスケ (アーティスト/東北芸術工科大学教授) ■八谷和彦 (メディア・アーティスト/東京藝術大学准教授)	■小山薫堂 (放送作家/東北芸術工科大学教授) ■佐藤 卓 (グラフィックデザイナー) ■柴田文江 (プロダクトデザイナー/武蔵野美術大学教授) ■原 研哉 (グラフィックデザイナー/武蔵野美術大学教授) ■水野 学 (クリエイティブディレクター/ 慶応義塾大学特別招聘准教授)
賞	グランプリ(1点): 100万円 準グランプリ(1点): 50万円 優秀賞(4点): 10万円 ☆グランプリ受賞者をUniversity of Hawai'iのアートプログラムへ招聘します。(※1) ※入賞者ひとり(または1組)につき制作補助金100万円支給。また、副賞としてトロフィーを贈呈 ※賞金総額: 790万円(制作補助金含む) ※各賞については「該当なし」となる場合があります ※各受賞者には、受賞作品の展示の他に、東京ミッドタウン館内に作品を展示する「ストリートミュージアム」(2016年初春予定)で作品発表の機会を提供します(※2)	グランプリ(1点): 100万円 準グランプリ(1点): 50万円 優秀賞(1点): 30万円 審査員特別賞(5点): 各5万円 ☆グランプリ受賞者を、国際家具見本市「ミラノサローネ」(※3)開催中にイタリア・ミラノへご招待します(グループで受賞した場合は2名まで) ※賞金総額: 205万円 ※入賞者ひとり(または1組)につき、副賞としてトロフィーを贈呈します ※入賞作品は発表後、1年間東京ミッドタウン館内に展示します ※各賞については「該当なし」となる場合があります ※入賞作品は、商品化に向けたサポートを行います(※4)
主催	東京ミッドタウン(http://www.tokyo-midtown.com/jp/award/)	
協力	TOSHIO SHIMIZU ART OFFICE	東京ミッドタウン・デザインハブ
後援	University of Hawai'i at Mānoa / Department of Art and Art History (※1)	—

各※印の注釈については次頁をご確認ください

◇ **アートコンペグランプリ受賞者をハワイ大学のプログラムに招聘** (※1)



University of Hawai'i at Mānoa / Department of Art and Art History

アートコンペグランプリ受賞者は University of Hawai'i の Department of Art and Art History が実施するアートプログラムに招聘いたします。数多くのアーティストや学術者が招かれる歴史ある本プログラムに、これまでに2名のグランプリ受賞者が参加しました。実際にハワイに滞在し、ハワイの芸術文化に触れ、ハワイ大学の多彩なアートプログラムに参加しながら作品を制作する機会が与えられます。



▲2014年度受賞者(原田 武さん)参加の様子

◇ **「ストリートミュージアム」実施** (※2)

アートコンペ受賞者の支援として2016年初春に展示企画「ストリートミュージアム」を実施します。各受賞者は、本イベントにおいて作品発表が可能となります。

昨年行われた「Tokyo Midtown Award 2014」のアートコンペ受賞作家6組は、2015年3月20日(金)~4月26日(日)まで東京ミッドタウンプラザ B1Fにて、アート作品を展示します。期間中には東京ミッドタウンのエリアプログラムとして「六本木アートナイト」へも特別参加し、ワークショップの開催なども予定しています。



▲昨年開催の様子

◇ **デザインコンペ グランプリ受賞者ご招待** (※3)

海外デザインイベント視察先:ミラノサローネ国際家具見本市について

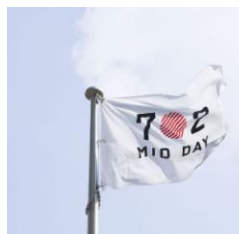
デザインコンペ グランプリ受賞者を、毎年4月に開催される「Salone del Mobile Milano / ミラノサローネ国際家具見本市」開催中に、イタリア・ミラノへご招待いたします。世界最大規模の家具見本市として開催される「ミラノサローネ」は、デザイナーが自身の作品を発表できる展示場「サローネサテリテ」が設けられ、若手デザイナーの登竜門的な場所としても知られています。



▲2014年サローネサテリテ会場(©JDN)

◇ **デザインコンペ 受賞作品商品化サポートについて** (※4)

東京ミッドタウンは、「Tokyo Midtown Award」デザインコンペの受賞作品を商品化するためのサポートを行っています。過去7回の実施で、計8作品が商品化、全国各地のセレクトショップなどで販売されています。2013年度グランプリを受賞した bivouac による作品「MID DAY」は<一年の『まん中の日(7月2日)』をお祝いする>イベントとして2014年7月に開催され、話題となりました。2013年12月に商品化された『歌舞伎フェイスパック』(2008年度学生の部で準グランプリの小島 梢による作品、「JAPANESE、FACE」を商品化)は、発売1年で35万個を販売するヒット商品となり、2014年度グッドデザイン賞も受賞しました。



◆MID DAY
bivouac
2014年度
グランプリ

主催:
東京ミッドタウン



◆歌舞伎フェイスパック
小島 梢
2008年度学生の部
準グランプリ

販売元:
株式会社一心堂本舗



◆富士山ガラス
鈴木啓太
2008年度
審査員特別賞

販売元:
菅原工芸硝子株式会社

さらにデザインコンペ支援が進化。Tokyo Midtown Awardがミラノサローネに出展決定!

今回で第8回目を迎える「Tokyo Midtown Award」デザインコンペ。これまで多くのヒット商品を生み出している、本コンペのこれまでの受賞作品の中から、注目のデザインプロトタイプを「Salone del Mobile Milano(ミラノサローネ国際家具見本市)2015」の期間中、ロッサーナ・オルランディギャラリーにて展示いたします(2015年4月14日(火)から4月19日(日)まで)。2008年からの受賞作品を辿ることで、デザインの潮流を知ることができる貴重な機会です。

※詳細は「Tokyo Midtown Award」ホームページに3月中旬頃掲載する予定です。

(http://www.tokyo-midtown.com/jp/award/award_news/index.html)

参考:Tokyo Midtown Award 2014 グランプリ受賞作品

アートコンペ テーマ:なし



受賞作 : 『群雄割拠』
(ぐんゆうかつきよ)
受賞者 : 原田 武
(はらだ たけし)

デザインコンペ テーマ:「和える」



受賞作 : 『和網』
(わあみ)
受賞者 : hitoe
(ひとえ)